

会 議 録

会議の名称	令和5年度第9回 岩舟地域会議
開催日時	令和6年3月27日19時00分 開会 20時41分 閉会
開催場所	岩舟総合支所会議室棟 第1会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	なし
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	なし
その他必要事項	-
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局 会長	1. 開 会 2. あいさつ 会長あいさつ
会長	3. 議事 (1) 令和7年度実施分地域予算提案事業について 〈事務局から説明〉 委員に意見を求める。
A 委員 事務局	〈1. 静和地区公民館屋外設備整備事業〉 屋外休憩所の大きさは、今の自転車置き場の倍くらいか。 およそ倍。今あるサイクルポートの東側につけると、だいたい公民館の入口まではいかずに置けると思われる。奥行きはほぼ同じで、現在あるサイクルポートが3つになるイメージ。
会長 事務局	素材によって金額が変わるようだが。夏場など、材質が影響するか。 ポリカーボネートのひさは10年くらいで古くなってしまう。アルミにした方が長持ちする印象。アルミ素材で十分だと思われる。
会長 委員一同	大きさは前回提示の倍の大きさと、アルミの素材のものでよいか。 了承
会長 B 委員	外水道については、受け皿、排水を検討してもらいたい。 散水栓も追加した見積額を出してもらいたい。水を撒くホースをつなぎたい。見積額を見て、選択できるように。

C 委員	静和地区公民館の花壇に設置して使う散水設備で水を撒きたい。静和地区公民館の整備の一つ。みんなが協力できる花壇になる。
会長	外水道については、受け皿、排水、散水栓、花壇に設置する散水設備についても検討する。
B 委員	屋外休憩所については、ベンチの話もあった。
事務局	ベンチについては、最終的にお金に余裕があったときにとということだった。
会長	現在、70万円くらい余裕があるということで、その中で調整できればと思っている。残金によって調整するというので、再度見積もりをとってもらい、整理していく。
会長	〈2.岩舟総合運動公園幼児用遊具設置事業〉 設置には製品価格の2倍くらい金額がかかるとのこと。現段階では、スイング遊具2台ということでよいか。今後は、残金で遊具の追加など検討したい。
委員一同	了承
C 委員	〈3.こなら館休憩スペースリニューアル事業〉 一度、みんなで現地を見てから詳細を提案した方がよい。
会長	よろしいか。いつがよいか。
事務局	3月29日10時にこなら館集合でどうか。
委員一同	了承
会長	〈4.小学生向け自転車安全教室〉 対象者は各学校にお任せでよいか。継続事業とするかどうかは、実施してみて小学校の意見をきいてからとしたいが、よろしいか。
委員一同	了承
D 委員	〈5.高齢者向け自転車安全教室〉 この事業が本当に必要なのか。必要であれば地域予算を使わず、公民館やスポーツ部門の自主事業として行えるのではないか。そういう事業の組み方を所管課で考えてもらい、その中で毎年実施してもらえる方がいい。行政として考えるべきこと。
事務局	令和7年度の予算を削減にするよう指示があり、現在調整も行っている。それでも厳しい状況。公民館やスポーツ所管課の意向などはこちらではわからないが、難しいかもしれない。
C 委員	高齢者に関してはシニアクラブでやることになるので、地域会議ではなく社会福祉協議会でやることもできる。
事務局	社会福祉協議会の予算のことなので、こちらから頼みづらいところでもある。
会長	大平地域では継続事業で行っているのか。

事務局	地域予算の継続事業で行っている。中学校 2 校と高齢者を 3 年サイクルで毎年行っている。
E 委員	相談する時間もないので、地域予算でやってみてもよいのでは。
会長	社会福祉協議会などのイベントに高齢者の自転車安全教室を入れる時間的な余裕があるのか、というもある。社会福祉協議会も公民館も必要性について考えたこともないのではないのか。やってみないと疑問にもならないこともあるのではないのか。
C 委員	シニアクラブでやったことがあると思う。中学生が自転車安全教室をすでに行っている、小学生もやったらどうか、という話と高齢者の話がでた。高齢者向けについては、シニアクラブに組み込むことができるのか。室内では狭くて見られないのではないのか。再考する必要がある。
会長	本当に必要かどうか、現場の声も必要、自転車に乗っている人も少ないということで、今回は見送りということによろしいか。
委員一同	了承
会長	自転車に限らない安全教室がどのような形で実施されているのか、確認してもらいたい。どのような声があるのか、というのも吸い上げてもらいたい。
B 委員	高齢者の話が出たのは、中学生しかやっていないから小学生も必要という話が進む中で、高齢者については、歩行者側として危険なことを知ってもらうことをやってみたらどうか、ということだった。中学生も小学生も自転車安全教室をやるということでキーワードが自転車になってしまった。歩行者側として交通安全に気を付けてほしいということ。自転車になってしまったが、歩行者側に対しての交通安全についての議論が必要。
会長	令和 7 年度の提案事業には入らないが、今後どのような形で高齢者向けのを組み込めるかというのを相談していくという形でよいか。
委員一同	了承
	〈6.岩舟地域交通事故防止対策事業〉
会長	3 年に一度の継続事業ということで、このままでよいか。
委員一同	了承。
	〈7.栃木シティ FC 関連事業〉
会長	どのような形で地域会議とかかわったらよいか、というのは今後も話し合いの余地があると思う。令和 7 年度の提案事業には入れずに、このあとも継続して審議していくということで、今回は削除したいが、どうか。
C 委員	クリフステージや夏まつり、桜まつりやこどもフェスタなど分散していろいろやっている。一つにして実施する体制が岩舟にはない。サッカー場は岩舟の財産になっている。県内外から 1500～2000 人の来場が年 15 日くらいある。その人たちがサッ

<p>事務局</p>	<p>カーだけ見て帰るのはもったいない。サッカー観戦に何か連動性をもたせたい。実働組織も3つに分かれている。まちづくり協議会が一つになればそこが主体となることができるのか。そこに地域会議が関われるのか。</p> <p>本庁の事務局で考えているのは、3つの実働組織が一体となって何かできないか、将来的には地域会議と実働組織が共同提案できるようにということ。地域会議がハード事業、実働組織がソフト事業を実施するなどを検討中。</p>
<p>C委員</p>	<p>単発で事業を行うのではなく、連動性を持たせたい。岩舟地域づくり推進課が主体となって組むことができるのか。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>まちづくりの観点では岩舟地域づくり推進課が担当課である。</p> <p>栃木シティFC関連、高齢者向け安全教室は今回は見送る。残金については、今後話し合っていきたい。次回以降はもう少し事業費は出てくるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>見積もりについては、早急にお願いします。こなら館については、現地確認の結果、レイアウトを決めてもう一度見積もりを取り直すことになる可能性もある。今後のスケジュールについてだが、事務局としては7月までには固めたい。8月に皆様に最終確認をとり、9月には市長に提出できるようにしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 休館中のコスモスホールの草刈りについて ・ こなら館前観光案内板設置事業完了について
<p>事務局</p>	<p>4. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上下水道事業調査委員会委員の推薦について ・ 委員の退任について ・ 事務局の人事異動について ・ 次回地域会議 4月24日(水) 午後7時から <p>5. 閉会 (20:41)</p>

別紙1

出席者（委員）

会長	高久	厚子	委員	越沼	和子
委員	斉藤	栄吉	委員	相良	栄
委員	瀬下	紀明	委員	寺澤	保之
委員	栃木	光子	委員	永島	仁一
委員	広瀬	昌子	委員	深津	智子
委員	三柴	茂	委員	三ツ森	紀子
委員	渡辺	和枝			

欠席者（委員）

副会長	横塚	勇氣	委員	渡辺	久夫
-----	----	----	----	----	----

事務局

堀江 克実（岩舟地域づくり推進課課長）
海老沼 剛志（岩舟地域づくり推進課係長）
落合 裕美子（岩舟地域づくり推進課副主幹）
堀江 裕美（岩舟地域づくり推進課主査）

別紙2 会議事項

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議 事
 - (1) 令和7年度実施分地域予算提案事業について
 - (2) その他
4. 連絡事項
 - ・次回 令和5年4月24日(水)午後7時
5. 閉会

配布資料一覧

- 資料1-1 令和7年実施分地域予算提案事業(案)
- 資料1-2 スイング遊具写真
- 資料1-3 こなら館写真
- 資料2 こなら館前観光案内板設置完了
- 資料3 栃木市上下水道事業調査委員会委員の推薦依頼について
- 資料4 栃木 JIMINIE 倶楽部自然の家みかも開所記念イベント